

龍谷大学の英語

●2025(2026入試)年度は、「公募推薦入試〔総合評価型〕」、「一般選抜入試前期日程・中期日程・後期日程」とも文系型・理系型の受験型に関係なく、試験日ごとに同一の問題を使用しました。また、経済学部・法学部・政策学部の「専門高校・専門学科・総合学科対象推薦入学試験」は、同一試験日の問題を使用しました。

1 これが傾向

例年通り、すべてマーク式で4つのパートに分かれ、35問が出題されています。

パートⅠは800字程度の長文読解問題で、15の設問に答えるものです。空所補充問題や下線部の意味や内容を答える問題、文章の大意をとる問題など様々な形式の問題があります。

パートⅡは500語程度の長文読解問題で、5つの設問に答えるものです。段落の内容を問う問題や、文章全体の内容を問う問題があります。

パートⅢは会話空所補充問題で、AとBの2つに分かれています。Aは4行からなる会話問題で、5題出題されます。それぞれ空所が1つありますので、そこを埋めます。Bは長めの会話を読み、その中の5つの空所を埋める形式です。

パートⅣは整序英作文の問題で、与えられた日本語の意味のように、8つの選択肢を並べかえて英語を完成させます。5問出題されています。

2 出題内容の概要

試験日・日程	問題番号	項目(配点率)	内容
11月23日実施分 公募推薦入試 〔総合評価型〕	I	読解(45%)	空所補充、語句や文の意味、段落や全体の内容理解。 スウェーデンの教育政策の転換を扱った英文記事。これまで教育現場のオンライン化を推し進めてきたスウェーデン政府は、子供たちの学力低下に関する報告などを受け、オンライン一辺倒の教育政策をあらため、紙媒体による教科書を再導入することを決定。記事はこの決定に至るまでの背景と、この決定に対する慎重な意見も紹介している。
	II	読解(20%)	段落の内容理解。 太古の虫の中に現れた最初の脳のメカニズムと、そこから脳がどのように発展したかを読み解くことができれば、人間の脳の秘密を解く鍵となると本文は主張する。
	III	対話文(20%)	日常会話の空所補充。
	IV	整序英作文(15%)	与えられた単語を並べかえることによる英文完成。
11月29日実施分 公募推薦入試 〔総合評価型〕	I	読解(45%)	空所補充、語句や文の意味、段落や全体の内容理解。 さまざまな言語を英語で説明する辞書をデータベース化することによって、言語と概念の関係を解明しようとする研究について紹介する文章。この研究は、イヌイットの言語には「雪」に関する言葉が多い、ヒンズー語には「愛」に関する言葉が多いなど、これまで主張されてきたことを数値として確認することができる。
	II	読解(20%)	段落の内容理解。 東京大学の研究室で開発された「食べられる」コンクリートに関する英文記事。開発までの苦労と、この素材の今後の応用可能性について紹介している。
	III	対話文(20%)	日常会話の空所補充。
	IV	整序英作文(15%)	与えられた単語を並べかえることによる英文完成。
11月30日実施分 公募推薦入試 〔総合評価型〕	I	読解(45%)	空所補充、語句や文の意味、段落や全体の内容理解。 いわゆるZ世代に対する再教育の取り組みを紹介した英文。生まれた時から常にデジタル機器と接していたために、彼らには電話で直に人と話したり、実際に顔と顔を突き合わせて会話することが苦手という特徴が見られる。この取り組みは、若者たちの精神面での健康にも不可欠なものと謳われている。
	II	読解(20%)	段落の内容理解。 月探索を行う宇宙船の歴史を紹介する文章。1966年、ソ連のLuna 9にはじまった宇宙船による月探索の歴史は、米国、中国、ロシア、インド、日本で今なお進行中である。
	III	対話文(20%)	日常会話の空所補充。
	IV	整序英作文(15%)	与えられた単語を並べかえることによる英文完成。
1月29日実施分 一般選抜入試 前期日程	I	読解(45%)	空所補充、語句や文の意味、段落や全体の内容理解。 10代のアメリカ人がAIに対してどのような懸念を抱いているかについて調査した記事。80%がAIによってもたらされるリスクに政府が取り組むことが重要と答えた。しかし、一般市民の懸念が政府に見過ごされている点も指摘している。
	II	読解(20%)	段落の内容理解。 「～やすい」、「～にくい」、「～づらい」、「～がたい」といった表現の違いを筆者の視点から分析し、社会的背景と共にその使用の推移を論じた。
	III	対話文(20%)	日常会話の空所補充。
	IV	整序英作文(15%)	与えられた単語を並べかえることによる英文完成。

試験日・日程	問題番号	項目(配点率)	内容
1月30日実施分 一般選抜入試 前期日程	I	読解(45%)	空所補充、語句や文の意味、段落や全体の内容理解。 「私には訛りはありません！」と思っている人が多いが、実は誰の発話にも訛りはある。それなのに多くの人が自分の訛りに無自覚であるのは、訛りが相対的なものであるからだ。訛りとはあなたがどこに所属しているのかという問題で、少し話せば、あなたの生まれ育ち、ジェンダーや年齢、さらには職業までもがあらわになってしまう。
	II	読解(20%)	段落の内容理解。 シャワーを浴びているとき、ふいに良いアイデアを思いつくのはなぜか？ それは、人間の神経ネットワークのひとつである DMN が活性化したからだ。DMN の役割について紹介する。
	III	対話文(20%)	日常会話の空所補充。
	IV	整序英作文(15%)	与えられた単語を並べかえることによる英文完成。
1月31日実施分 一般選抜入試 前期日程	I	読解(45%)	空所補充、語句や文の意味、段落や全体の内容理解。 真に親切であるとはどういうことかについての文章。前半では、niceness(親切)との比較を通して kindness(真の親切)を考察し、後半では、真に親切にふるまうことで得られる生理学的な効果が紹介されている。
	II	読解(20%)	段落の内容理解。 主題は人工言語。作家は、既存の自然言語では十全に表現できないことを表現する手段として人工言語を創作することがあるということが、J.R.R. Tolkien や Barbara Newhall Follett、Beatrix Potter の例とともに紹介されている。
	III	対話文(20%)	日常会話の空所補充。
	IV	整序英作文(15%)	与えられた単語を並べかえることによる英文完成。
2月14日実施分 一般選抜入試 中期日程	I	読解(45%)	空所補充、語句や文の意味、段落や全体の内容理解。 新井薬師の点字おみくじを紹介する英文記事。日本のおみくじ文化に興味を持つ留学生が点字おみくじの制作を思いつき、福祉協会に相談した。眼病治癒の祈願で有名な新井薬師は、福祉協会から伝えられた留学生の提案を受け入れ、点字おみくじの制作は点訳ボランティア団体の協力によって実現した。
	II	読解(20%)	段落の内容理解。 自動車の発明が人間に与えた影響について紹介する英文。自動車は長距離を短時間で移動することを可能にしたが、事故や大気汚染など、様々な問題の原因になっている。
	III	対話文(20%)	日常会話の空所補充。
	IV	整序英作文(15%)	与えられた単語を並べかえることによる英文完成。
2月15日実施分 一般選抜入試 中期日程	I	読解(45%)	空所補充、語句や文の意味、段落や全体の内容理解。 高齢者のデジタル機器利用についての記事。とある研究結果によれば、デジタル機器を日常的に利用している高齢者のほうが脳の認知機能の低下の割合が低い。この研究結果は「デジタル機器を長時間使用することで脳の認知機能に悪影響がある」という一般的に受け入れられている認識を覆す発見である。高齢者のデジタル機器利用が認知機能の維持とどのような関係があるのか、その科学的な解明が今後の課題である。
	II	読解(20%)	段落の内容理解。 アメリカ音楽というジャンルは1920年代に活躍した作曲家(Duke Ellington、George Gershwin、Aaron Copland)らによって模索されつつ確立された。彼らの打ち立てたアメリカ音楽は、さまざまな地域から渡米した移民らの音楽文化が融合しているという点に特徴づけられている。
	III	対話文(20%)	日常会話の空所補充。
	IV	整序英作文(15%)	与えられた単語を並べかえることによる英文完成。
3月10日実施分 一般選抜入試 後期日程	I	読解(45%)	空所補充、語句や文の意味、段落や全体の内容理解。 長年にわたる熊の研究者からの観察・提言の文章。ぬいぐるみなどから、一見、熊は愛らしく思える動物である。その理由を進化と人間の心理面などから説きつつ、一方では危険な動物であることにも留意して対応する必要がある。
	II	読解(20%)	段落の内容理解。 環境問題の一つである heat island effects がその周辺地域よりも都市部に多くの雨を降らせる原因になっているとする wet island effects を扱った文章。著者は、都市計画の防災対策の一環として、雨水などを資源の一つとみなして貯蔵し、周辺地域の農業用水などに活用する green infrastructure の推進を提唱している。
	III	対話文(20%)	日常会話の空所補充。
	IV	整序英作文(15%)	与えられた単語を並べかえることによる英文完成。

3 出題の意図と対策

I と II の長文読解問題では、語彙・文法に関する知識、読解力など総合的な英語力が要求されます。語彙は基本的に高校の学習範囲内のものが使用されていますので、まずは学習範囲の語彙を用例とともに確実に身につけてください。また、学習範囲を超える語彙が出てくる場合も、前後の流れから意味の推測可能となるよう工夫されています。英文を読んでいて知らない語彙が出て来たときは、辞書で調べる前に、その意味を推測するよう習慣づけておきましょう。外国語として英語を読む場合、文法はとても重要です。基本的な文法事項は、具体的な文例を通して正確に理解しておきましょう。出題される英文の内容は言語、環境、心理、教育、歴史、科学技術などさまざまです。普段からインターネットや書籍などを通じ、多様な分野の英語に触れておきましょう。

III の会話空所補充問題では、会話の流れをつかむ能力と口語表

現の知識などが要求されます。使われる英語は平易ですが、会話がどのような場面で、何について、どのような態度でなされているか、すばやく正確に読み取るのは大変です。さまざまなメディアを通じて、たくさんのダイアログに接し、脈絡をたどり、会話の先を予測する能力を身につけておきましょう。口語表現には、文脈によって意外な意味をもつものもありますので、使われ方に注意しながら覚えていきましょう。

IV の整序英作文の問題では、英文を正しく組み立てる力が要求されますので、文法と熟語表現の知識が重要です。基本的文法事項に関連する文例を数多く、音読や書き写しによって習得し、様々なパターンの英語に慣れておきましょう。また熟語表現も用例とともに習得し、しっかりと使えるようにしておきましょう。